

水産業

Fisheries

■現況及び課題

本市の水産業は、三谷、形原、西浦、竹島の4漁協を中心に、沿岸漁船漁業と浅海養殖業を主体として、三河湾、伊勢湾、渥美外海の広大な漁場で古くから行われています。三谷、形原、西浦地区で沖合・小型底びき網と船びき網を中心とした漁船漁業、竹島地区であさり養殖業を行っていますが、各漁協とも漁獲量が減少傾向にあります。

魚価低迷、輸入水産物の増大、漁場環境の悪化、漁業者の高齢化、後継者問題等の様々な課題を抱えており、これらへの対策を講じる必要があります。

観光地という特色を生かし、潮干狩りも各地で実施していますが、今後は観光を生かした漁業をさらに普及させる施策を検討する必要があります。また、安定した水産業への進展を図るため、「獲る漁業」から「育てる漁業」へと近代化が進められています。

流通生産面においては、消費者ニーズに対応するため、各漁業協同組合の機能設備の整備、組織の再編成を検討する必要があります。



晩市

水産業

[施策の体系]

1. 基盤整備

- 漁港施設の整備
- 育てる漁業への展開
- 水質浄化対策への取り組み
- 観光漁業・マーケットの整備

2. 流通の近代化

3. 生産の合理化

4. 後継者の育成

5. 漁協合併

基本方針

漁業者の高齢化や後継者の減少、魚価の低迷、漁場環境の悪化などに対応し、水産業の振興を図るため、漁港施設の整備、水質浄化対策、観光漁業の振興など、地域の特性を生かした施策を推進します。

施策

1 基盤整備

漁港施設の整備

知柄漁港の拡張に伴い、漁港施設の近代化と周辺の道路整備を図ります。

育てる漁業への展開

養殖技術の開発・普及、がざみ・貝類等の種苗の中間育成や放流事業を推進し、「獲る漁業」から「育てる漁業」への展開を図ります。

水質浄化対策への取り組み

水質浄化対策及び漁場の環境改善を推進します。

観光漁業・マーケットの整備

観光客等を対象にした、あさり漁場の整備や、各漁業組合が実施している「朝市」・「晩市」について、個性豊かで特色ある総合的マーケットとしての整備検討を図ります。

2 流通の近代化

3か所ある地方卸売市場の近代化と整備を総合的に検討します。

また、高度な情報技術（IT）による流通の近代化を検討します。

3 生産の合理化

漁業者や漁協関連団体などと連携しながら、省力化や、経費の節減、漁業の近代化の促進を図るために、漁業近代化資金の利子補給制度の活用を促進します。

4 後継者の育成

各漁業協同組合や各種団体の育成強化と、東三河漁村青年協議会等グループ活動と連携した後継者育成を図ります。

5 漁協合併

各漁業協同組合の社会的、経済的な条件や漁業形態を踏まえた上で、4漁業協同組合の経営強化のため、「蒲郡地区漁協合併」を推進します。

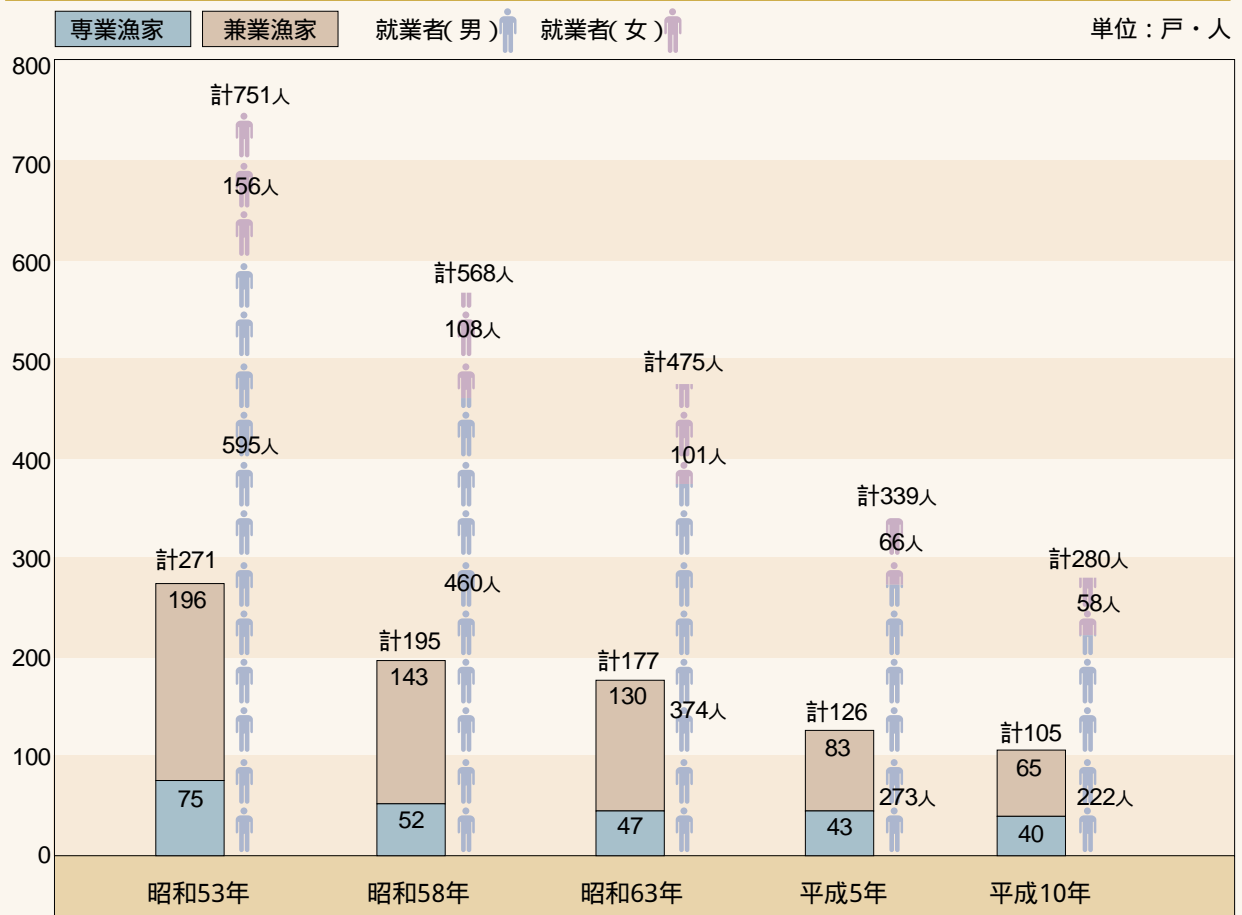
5.にぎわいと活力あふれるまちづくり

■主な事業・計画

事業名		概要	計画期間		事業主体
			前期	後期	
形原漁港 修築事業	形原漁港大橋 修築事業	形原漁港大橋の整備（延長 890m） 延長：橋梁部 695m 道路部 195m 幅員：橋梁部 9.5m 道路部 7.0m、歩道 2.5m			愛知県
水産業	流通等改善施設 整備事業	水産物荷捌き施設の新設 鉄骨平屋建 1棟 2,115.17㎡ （既設を含む）			西浦漁協

●掲載資料

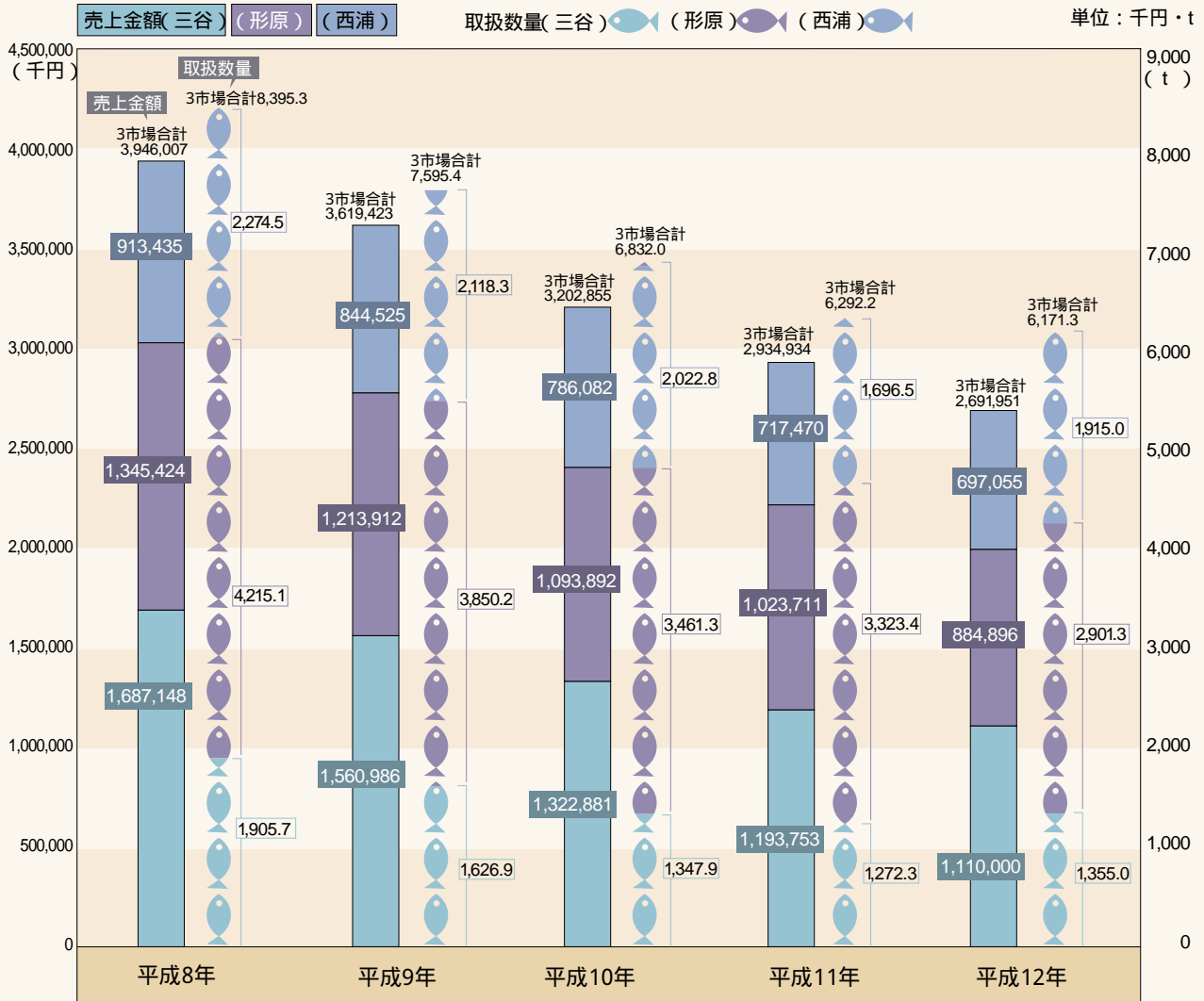
漁家戸数の推移



資料：漁業センサス

●掲載資料

市場別魚類取扱高



資料：各漁協



形原漁港大橋イメージ